

進路だより

発行：平成27年10月9日

1 B A T @ N ～卒業生による進路だより～



～卒業生による進路だより～ NO. 5

皆さんこんにちは。考査お疲れ様でした！復習や考査直しは早めに済ませましょうね！この間の兔原祭には多くの一回生が足を運び、懐かしい気分になりました。

さて、今回は大阪の国公立大学（大阪教育大学・大阪府立大学・大阪市立大学）の特集です。

中村すみれ（大阪市立大学工学部化学バイオ工学科）

◎私の通う大学・学科の一押しポイント

大阪市立大学は総合大学としては生徒数も少なく、それぞれの学部ごとの棟へも比較的速く移動できます。そのため、他の学部、学年の生徒の人達と頻繁に会うことができ、距離が縮まるという利点があります。また、生活科学部があり、そこでは食品、居住、福祉などが学べます。このような内容が学べる国公立大学は非常に少なく、貴重です。他にも一橋大学、神戸大学と共に旧三商大と呼ばれるほど商学部にも歴史があります。興味がある人は是非、市大について色々調べてみてください。

◎学部・学科で学べること・できること

わたしの通う工学部には、機械工学科、電子・物理工学科、電気情報工学科、化学バイオ工学科、建築学科、都市学科の6学科があります。一回生の前期には週に1度、2名の先生方からそれぞれの研究内容などについてのお話を聞くという講義があります。そこで自分が興味のある事や、研究したい事へのイメージが定まり、将来像を明確にする事ができます。私の専攻している化学バイオ工学科は生徒数約60名で、3回生の時に化学系とバイオ系のどちらかを選択します。（成績を元に話し合いが行われます。汗）化学系では電気電池、有機工学、材料化学などを、バイオ系では医薬品、化学品、遺伝子などについて学ぶ事ができます。

◎大学に入ってから今まで感想

遅刻、欠席しても注意してくれる先生はいません。テスト週間なんてものもありません。自分のスケジュールは自分で管理して行動していかなければいけません。親身になってくれる先生方が沢山いる今の状況に感謝して学校生活を送って欲しいです。また、将来の夢が見つからない、またはそれが漠然としていて焦っている人も少なくないと思います。しかし大学では教授、先輩、同級生など様々な人と話せる機会が沢山あります。その中で夢を見つけていく人、方向転換をする人なども多いです。今悩んでいる人も考えすぎずに、少しでも心惹かれる道へ一歩踏み出してみたらきっと答えが見つかるはずですよ。残りの高校生活を悔いのないように過ごしてください。ありがとうございました。

溝端明日香（大阪府立大学工学域物質化学系学類）

◎私の通う大学・学科の一押しポイント

工学系に強い大学なので研究施設が充実しているのが特徴です。また、なかもずキャンパスが広く、みんなまで自転車で移動しています。

◎学部・学科で学べること・できること

好きな授業をとって時間割を作ったり、自由な時間はサークルやバイトをしたり、自分のやりたいことを自由にできるようになりました。実験とレポートが大変ですが、空きコマに友達と勉強もしています。自由な時間が増えた分、自分のやる気次第でいろんなことに挑戦できると感じています。新しい環境でまだ大変なこともあります。初めてやることばかりでとても楽しいです！

前田真伸（大阪府立大学工学域機械系学類）

◎学部・学科で学べること・できること

大阪府立大学の工学域は機械系学類、物質化学系学類、電気電子系学類の3つに分かれています。その中の私の通う機械系学類について紹介します。機械系学類では1回生のうちに専門基礎科目（微積分学、線形代数、物理学実験、物理学）や英語などを学びます。工学域では初修外国語（フランス語、ドイツ語、韓国語、中国語）の履修は自由なので新しい言語を学んでいない人もいます。そして、2回生から航空宇宙工学課程、海洋システム工学課程、機械工学課程に課程配属され各々の専門について学びます。その配属は1回生次の成績を基に行われるので、特に人気の航空宇宙工学課程に進みたいと考えている人は良い成績を取るのに必死です。具体的には航空宇宙工学課程では航空機、ロケット、人工衛星などの仕組みや設計について、海洋システム工学課程では船舶を中心とした機械、機械工学課程ではその他全般の機械について学びます。基本的にはどの課程に進んでも就職先にはあまり変化がない上に引く手あまたみたいですが、なかにはJAXAに就職した人もいます。

◎大学に入ってからの今まで感想

大学が大阪の南の方なので周りに古墳があることが印象的です。そして、何よりも他大学の友達と話していて感じたことは、授業時間がかなり少なく、部活、サークル、アルバイトをやらなければとても暇だということです。私の場合は部活をして充実した時間を送っています。受験期にうまく時間を使った人は大学に入ってもうまく日々を充実させられると思うので、受験期に時間の活用方法と忍耐力をつけてください。大阪府立大学工学域は入試が中期日程ということもあり、第1志望で受験する人はほとんどいません。事実、私の友達のほとんどは第1志望が京大工学部だった同志ばかりです。第1志望の大学に入ることがベストなのかもしれませんが、もしそうできなくても自分次第でどうにでもプラスの方向に持っていけるということを感じました。

🍷必見！『間に合わせる』英語学習術 Part I

センター試験まであと約100日ですね。ここまで来ると、「間に合わせる」ことが大切になります。そこで、英語の勉強法で間に合わせるためのコツを少し書きます。今回注目するのは、派生語（接頭・接尾語、名詞・形容詞化など）です。例えば「value」。名詞で「価値」、動詞で「～に値する」という意味ですが、「valuable」で形容詞「価値のある」、否定の接頭語「in-」をつけて「invaluable」で「価値のない」になるのかと思いきや「とても価値のある（評価できないほど）」、では「価値のない」にあたる形容詞はないのかと調べると「valueless」と否定の接尾語「-less」で…、といった感じです。一度覚えた単語の派生語を覚えるのにはそれほど苦勞しませんし、派生語の中には「invaluable」のように知らなければ的外れな解答をしてしまいそうな（でも知っていれば絶対できる＝周りとは差がつく）ものもあるので、ぜひ派生語の勉強もしてみたいと思います。